

平成 10 年 3 月期 中間決算短信

平成 9 年 11 月 18 日

上場会社名 株式会社ワコール 上場取引所(所属部) 東証・大証市場第一部、京証
 コード番号 3591
 本社所在地 京都市南区吉祥院中島町29番地
 問合せ先 責任者役職名 取締役 経理財務部長
 氏 名 末 澤 昭 一 TEL (075)682-1018

中間決算取締役会開催日 平成 9 年 11 月 17 日 中間配当制度の有無 無

1. 9 年 9 月中間期の業績 (平成 9 年 4 月 1 日 ~ 平成 9 年 9 月 30 日)

(1) 経営成績 (注) 表示金額は百万円未満を切捨てております。

	売 上 高 (対前年中間期増減率)	営 業 利 益 (対前年中間期増減率)	経 常 利 益 (対前年中間期増減率)
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
9年9月中間期	73,009 (1.9)	7,303 (2.8)	8,303 (0.3)
8年9月中間期	71,655	7,104	8,280
9 年 3 月 期	136,530	10,758	12,267

	中間(当期)利益 (対前年中間期増減率)	1 株 当 た り 中間(当期)利益	会 計 処 理 基 準
	百万円 %	円 銭	
9年9月中間期	5,906 (43.1)	38 32	中間財務諸表作成基準
8年9月中間期	4,127	26 78	中間財務諸表作成基準
9 年 3 月 期	6,241	40 50	—

(注)
 1. 期中平均株式数 { 10年3月中間期 154,117 千株
 9年3月中間期 154,117 千株
 9 年 3 月 期 154,117 千株
 2. 会計処理の方法の変更 変更はありません。

(2) 配当状況

	1 株 当 た り 中間配当金	1 株 当 た り 年間配当金
	円 銭	
9年9月中間期	—	—
8年9月中間期	—	—
9 年 3 月 期	—	13円 50銭

(3) 財政状態

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1 株 当 た り 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
9年9月中間期	175,437	139,656	79.6	906 17
8年9月中間期	166,254	133,795	80.5	868 15
9 年 3 月 期	166,790	135,910	81.5	881 87

(注)
 1. 期末発行済株式数 { 10年3月中間期 154,117 千株 (額面株式; 1単位1,000株)
 9年3月中間期 154,117 千株
 9 年 3 月 期 154,117 千株
 2. 有価証券の時価と中間貸借対照表計上額との差額 33,817 百万円
 3. 中間期末現在のデリバティブ取引の時価と契約額等との差額 — 百万円

2. 10 年 3 月期の業績予想 (平成 9 年 4 月 1 日 ~ 平成 10 年 3 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 利 益	1 株 当 た り 年 間 配 当 金	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
10 年 3 月 期	139,000	12,300	8,600	13 50	—

(参考) 1 株 当 た り 予 想 当 期 利 益 55円 80銭

添付資料

当中間期及び通期の業績の概況

(当中間期の業績の概況)

当中間期のわが国経済は、消費税率の引き上げ、特別減税の打ち切り、医療保険などの国民負担増が、景気の先行き不透明感と相まって個人消費の不振を招き、景気回復の兆しが見えない状況で終始いたしました。

婦人ファッション衣料品業界におきましても、個人消費の落ち込みの影響を強く受け、厳しい経営環境のうちに推移いたしました。

こうした中にありまして、当社は商品力のさらなる向上に努め、インナーウェアを中心に積極的な事業展開に努めました。商品面では、ワコールブランドの春夏キャンペーン商品「スレンダーブラ」、団塊世代へ向けて開発した機能性の高い商品グループ「ラヴィエゼ」が好評を得ました。また、ウイングブランドの春夏商品「Tシャツブラ」も好調に推移しました。

この結果、当中間期の売上高は、730億9百万円で、前年同期に比し1.9%の増加となりました。

利益面では、効率経営の徹底を図り、コストダウンの追求と経費の削減に努めました結果、経常利益は83億3百万円で、前年同期に比し、0.3%の増加、中間利益は、東京地区事業所の再編成に伴う新宿ビルの売却による特別利益などを計上し、59億6百万円で、前年同期に比して43.1%の増加となりました。

海外事業につきましては、事業展開二十周年を迎えた米国では、30都市72百貨店にて行ったシルエット分析装置「シルエットアナライザー」によるコンサルティング販売のキャンペーンが好評を博し、全米のネットワークテレビで報道されるなど、競争の激しい米国下着市場の中で着実に評価を高めてまいりました。また、海外生産基地の整備拡充の一環として、6月にベトナムワコールを設立し、来年よりの操業に向けて工場建設に着工しました。

(通期の業績の見通し)

今後の経済情勢につきましては、景気の先行きは依然不透明で、予断を許さない厳しい状況が続くものと思われれます。

婦人ファッション衣料品業界におきましても、個人消費の本格的な回復は当面望むべくもなく、消費者の価格、機能、品質を重視する傾向はますます強まり、企業間の競争は一層激しくなるものと予測されます。

こうした中にありまして、当社は「愛される商品を作ります」「時代の要求する新製品を開発します」という経営の基本方針に則り、商品力の強化と販売サービスの向上に努めるとともに、環境の変化に機敏に対応できる高効率経営の実現に向けて、全社を挙げて邁進する所存であります。

通期の見通しとしましては、売上高1,390億円、新宿ビルと、船場ビル等の遊休施設の売却による特別利益などを計上し、当期利益86億円を目標としております。

- 1 . 比較貸借対照表

科 目	当 中 間 期	前 中 間 期	前 期
	平成 9年 9月30日現在	平成 8年 9月30日現在	平成 9年 3月31日現在
(資産の部)	百万円	百万円	百万円
流 動 資 産	1 0 6 , 8 7 2	9 6 , 7 8 6	9 7 , 8 6 4
現金及び預金	3 9 , 5 5 0	3 0 , 9 4 4	3 6 , 9 0 3
受取手形	3 , 9 7 5	4 , 2 3 2	3 , 3 7 3
売掛金	2 0 , 2 9 1	1 9 , 7 0 4	1 8 , 5 7 7
有価証券	2 3 , 0 5 8	2 2 , 0 9 4	1 8 , 1 2 6
製品及び商品	1 6 , 4 0 9	1 6 , 4 0 8	1 7 , 4 5 9
原材料	1 2 8	2 1 8	1 7 3
仕掛品	6 3	1 3 7	7 4
有償支給材料	2 , 5 4 1	2 , 1 7 6	2 , 2 2 9
短期貸付金	2 9 6	4 1 0	1 8 8
その他の流動資産	8 6 0	8 0 4	1 , 0 1 4
貸倒引当金	3 0 3	3 4 4	2 5 6
固 定 資 産	6 8 , 5 6 4	6 9 , 4 6 8	6 8 , 9 2 5
有形固定資産	4 3 , 0 4 8	4 2 , 8 8 9	4 3 , 0 1 4
建物	1 5 , 6 7 3	1 7 , 0 8 6	1 6 , 4 6 7
構築物	3 9 3	4 6 3	4 3 6
機械装置	2 7	3 6	3 2
車両運搬具	5 1	3 1	4 7
工具器具備品	2 , 5 2 0	2 , 4 3 5	2 , 4 7 7
土地	2 3 , 4 4 9	2 2 , 6 6 0	2 3 , 5 0 2
建設仮勘定	9 3 3	1 7 6	5 0
無形固定資産	6 8 2	6 8 5	6 8 2
借地権	5 8 5	5 8 5	5 8 5
その他無形固定資産	9 6	1 0 0	9 6
投 資 等	2 4 , 8 3 4	2 5 , 8 9 2	2 5 , 2 2 9
投資有価証券	1 4 , 3 9 9	1 4 , 8 9 3	1 4 , 6 7 8
子会社株式・出資金	5 , 8 1 3	5 , 3 5 3	5 , 3 5 3
長期貸付金	1 , 6 2 2	1 , 9 0 9	1 , 6 6 2
施設借用保証金	2 , 0 4 9	2 , 4 3 0	2 , 0 5 1
その他の投資等	2 , 0 7 1	2 , 0 8 1	2 , 0 6 0
貸倒引当金	1 4	2 8 9	1 5
投資評価引当金	1 , 1 0 6	4 8 6	5 6 1
資 産 合 計	1 7 5 , 4 3 7	1 6 6 , 2 5 4	1 6 6 , 7 9 0

科 目	当 中 間 期	前 中 間 期	前 期
	平成 9年 9月30日現在	平成 8年 9月30日現在	平成 9年 3月31日現在
(負債の部)	百万円	百万円	百万円
流 動 負 債	30,287	27,593	25,664
支 払 手 形	5,499	4,897	5,091
買 掛 金	6,305	5,584	5,675
1年以内返済長期借入金	75	100	100
未 払 金	2,757	2,711	3,253
未 払 人 税 等	6,489	5,823	3,605
未 払 費 用	130	120	146
賞 与 引 当 金	4,260	4,260	3,800
返 品 調 整 引 当 金	2,050	1,850	1,750
その他の流動負債	2,719	2,245	2,241
固 定 負 債	5,494	4,865	5,214
長 期 借 入 金	—	75	25
退 職 給 与 引 当 金	4,852	4,221	4,549
その他の固定負債	641	569	639
負 債 合 計	35,781	32,458	30,879
(資本の部)			
資 本 金	13,260	13,260	13,260
法定準備金	28,588	28,588	28,588
資 本 準 備 金	25,273	25,273	25,273
利 益 準 備 金	3,315	3,315	3,315
剰 余 金	97,807	91,947	94,061
固定資産圧縮積立金	760	792	792
固定資産圧縮 特別勘定積立金	23	—	—
海外投資等損失準備金	11	20	20
配当平均積立金	3,000	3,000	3,000
別 途 積 立 金	87,300	83,100	83,100
中間(当期)未処分利益	6,711	5,034	7,148
うち中間(当期)利益	(5,906)	(4,127)	(6,241)
資 本 合 計	139,656	133,795	135,910
負債及び資本合計	175,437	166,254	166,790

- 2 . 比較損益計算書

科 目	当 中 間 期 自平成9年4月 1日 至平成9年9月30日		前 中 間 期 自平成8年4月 1日 至平成8年9月30日		前 期 自平成8年4月 1日 至平成9年3月31日	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
(経 常 損 益 の 部)						
営業損益の部						
営業収益	(7 3 , 0 0 9)	100	(7 1 , 6 5 5)	100	(1 3 6 , 5 3 0)	100
売上高	7 3 , 0 0 9		7 1 , 6 5 5		1 3 6 , 5 3 0	
営業費用	(6 5 , 7 0 5)	90.0	(6 4 , 5 5 1)	90.1	(1 2 5 , 7 7 2)	92.1
売上原価	3 7 , 5 5 8	51.4	3 6 , 9 6 4	51.6	7 1 , 5 0 1	52.4
販売費及び 一般管理費	2 8 , 1 4 7	38.6	2 7 , 5 8 6	38.5	5 4 , 2 7 1	39.7
営業利益	7 , 3 0 3	10.0	7 , 1 0 4	9.9	1 0 , 7 5 8	7.9
営業外損益の部						
営業外収益	(1 , 2 8 2)	1.8	(1 , 2 3 5)	1.7	(1 , 8 6 9)	1.4
受取利息	2 1 0		2 0 5		4 2 1	
受取配当金	7 0 9		6 7 0		8 6 4	
その他の営業外収益	3 6 2		3 5 9		5 8 3	
営業外費用	(2 8 2)	0.4	(5 9)	0.1	(3 6 1)	0.3
支払利息	1 2		2 0		3 5	
その他の営業外費用	2 6 9		3 8		3 2 5	
經常利益	8 , 3 0 3	11.4	8 , 2 8 0	11.5	1 2 , 2 6 7	9.0
(特 別 損 益 の 部)						
特別利益	2 , 7 3 3	3.7	1 8	0.0	3 7 7	0.2
特別損失	9 8 0	1.3	3 2 2	0.4	1 , 4 0 3	1.0
税引前中間(当期)利益	1 0 , 0 5 6	13.8	7 , 9 7 7	11.1	1 1 , 2 4 1	8.2
法人税及び住民税	4 , 1 5 0	5.7	3 , 8 5 0	5.4	5 , 0 0 0	3.6
中間(当期)利益	5 , 9 0 6	8.1	4 , 1 2 7	5.7	6 , 2 4 1	4.6

1. 貸借対照表の注記	(当中間期)	(前中間期)	(前 期)
有形固定資産の減価償却累計額 自己株式	23,328百万円 0千株 0百万円	25,115百万円 0千株 1百万円	23,724百万円 1千株 2百万円
2. 損益計算書の注記	(当中間期)	(前中間期)	(前 期)
(1) 特別利益の主な内訳			
固定資産売却益 投資有価証券売却益	2,733百万円	18百万円	59百万円 318百万円
(2) 特別損失の主な内訳			
固定資産廃棄損 投資評価引当金繰入額	434百万円 545百万円	31百万円 291百万円	1,027百万円 376百万円
3. リース取引関係の注記	(当中間期)	(前中間期)	(前 期)
(1) 所有権移転外ファイナンスリース			
・ 取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額			
	(工具器具備品)	(工具器具備品)	(工具器具備品)
取得価額相当額	623百万円	979百万円	821百万円
減価償却累計額相当額	505百万円	775百万円	683百万円
中間期末残高相当額	117百万円	204百万円	138百万円
・ 未経過リース料期末残高相当額			
一 年 以 内	133百万円	359百万円	242百万円
一 年 超	115百万円	249百万円	134百万円
合 計	249百万円	608百万円	377百万円
なお、未経過リース料残高に重要性がないため、上記の金額は支払利子込み法により算定しております。			
・ 支払リース料等			
支払リース料	157百万円	233百万円	421百万円
減価償却費相当額	45百万円	66百万円	132百万円
(2) オペレーティングリース			
未経過リース料			
一 年 以 内	178百万円	183百万円	189百万円
一 年 超	41百万円	197百万円	130百万円
合 計	219百万円	381百万円	320百万円

. 売上の内容

区 分		当 中 間 期 自平成9年4月 1日 至平成9年9月30日			前 中 間 期 自平成8年4月 1日 至平成8年9月30日		前 期 自平成8年4月 1日 至平成9年3月31日	
		金 額	構成比	対前年 同期比	金 額	構成比	金 額	構成比
インナーウェア	ファンデーション・ランジェリー	百万円 56,770	% 77.7	% 101.8	百万円 55,747	% 77.8	百万円 104,800	% 76.7
	ナイトウェア	6,212	8.5	103.7	5,993	8.3	11,958	8.8
	リトルインナー	1,508	2.1	101.4	1,488	2.1	2,829	2.1
	小 計	64,491	88.3	102.0	63,228	88.2	119,589	87.6
アウターウェア ・スポ・ツウェア		3,426	4.7	101.7	3,369	4.7	5,942	4.3
レ ッ グ ニ ッ ト		1,190	1.6	85.4	1,393	1.9	3,026	2.2
イ ン テ リ ア		1,182	1.6	97.1	1,217	1.7	2,847	2.1
その他の繊維製品 及び関連製品		1,929	2.7	114.2	1,690	2.4	3,374	2.5
飲食・文化・サービス他		789	1.1	104.0	758	1.1	1,750	1.3
合 計		73,009	100.0	101.9	71,655	100.0	136,530	100.0

. 有価証券の時価等

市場性のある有価証券に係る時価情報

	当 中 間 期 平成 9 年 9 月 3 0 日現在			前 中 間 期 平成 8 年 9 月 3 0 日現在		
	中 間 貸借対照表 計 上 額	時 価	評 価 損 益	中 間 貸借対照表 計 上 額	時 価	評 価 損 益
(1) 流動資産に 属するもの	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
株 式	0	0	0	1	1	0
債 券	5,388	5,420	32	3,258	3,330	71
そ の 他	5,804	5,816	12	5,702	5,717	14
小 計	11,193	11,237	44	8,962	9,048	86
(2) 固定資産に 属するもの						
株 式	13,196	46,969	33,772	13,598	57,232	43,634
債 券	—	—	—	—	—	—
そ の 他	30	30	0	115	115	0
小 計	13,226	47,000	33,773	13,713	57,348	43,634
合 計	24,419	58,237	33,817	22,676	66,396	43,720

(注)1. 時価（時価相当額を含む）の算出方法

上 場 有 価 証 券 主として東京証券取引所における最終価格であります。

店 頭 売 買 有 価 証 券 日本証券業協会が公表する売買価格等であります。

気 配 等 を 有 す る 有 価 証 券 (上場、店頭売買有価証券を除く) 日本証券業協会が公表する公社債店頭基準気配等であります。

非上場の証券投資信託の受益証券 基準価格であります。

上 記 以 外 の 債 券 (時価の算定が困難なものを除く) 日本証券業協会が発表する公社債店頭基準気配銘柄の利回り、残存償還期間等に基づいて算定した価格であります。

2. 流動資産に属する株式は自己株式であります。

3. 開示の対象から除いた有価証券の貸借対照表計上額

(流動資産)	(当 中 間 期)	(前 中 間 期)
内国債のうち残存償還期間1年以内 の非上場債券	4,454 百万円	3,483 百万円
内国債以外の非上場債券	2,400 百万円	5,640 百万円
買現先の債券	— 百万円	199 百万円
追加型公社債投資信託の受益証券	5,012 百万円	3,808 百万円
 (固定資産)		
店頭売買株式を除く非上場株式	6,013 百万円	6,022 百万円
クローズド期間内の証券投資信託の 受益証券	10 百万円	10 百万円

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

当中間期の市場取引以外の取引として為替予約取引（ドル買円売）がありますが、評価損益及び契約額がいずれも少額であり重要性に乏しいため注記を省略しております。